

平成 27 年 5 月 27 日

国立大学法人東京大学大学院工学系研究科
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
一般社団法人日本原子力産業協会
(財)原子力国際協力センター
原子力人材育成ネットワーク

「第4回 Japan-IAEA原子力エネルギーマネジメントスクール」の開講について

東京電力福島第一原子力発電所の事故以降も、原子力人材育成の重要性は高まっており、加えて原子力人材の国際化と国際的ネットワークの構築の必要性、またエネルギー政策や原子力政策、施設の安全対策等に係るマネジメントの重要性が世界的に再認識されております。

このような中、日本をはじめアジア諸国等の次代を担う若手人材(政策・規制実施部門の担当者、プロジェクト企画・管理担当者、技術者・研究者など、特に将来のリーダーとなることが期待される人材)にこれらのマネジメントに係る基礎能力を醸成することを目的に、国際原子力機関(IAEA)との共催による「第4回原子力エネルギーマネジメントスクール」が6月1日から6月17日の約3週間、東京大学(本郷キャンパス)と茨城県東海村において開催されます。

ホームページ: <http://www.jaif.or.jp/en/nem/2015/>

— 記 —

1. 開講式 平成 27 年 6 月 1 日(月) 午前 10 時 00 分～10 時 40 分
2. 開催場所 東京大学 弥生講堂アネックス
〒113-8657 東京都文京区弥生 1-1-1
http://www.a.u-tokyo.ac.jp/yayoi/plan_annex.html

【背景】

「原子力エネルギーマネジメントスクール」は、世界各国において将来原子力エネルギー計画を策定・管理するリーダーとなる人材の育成を目的としてIAEAが主催する研修コースです。本スクールはイタリア・トリエステで2010年よりすでに5回開催され、アラブ首長国連邦やアメリカでも2回ずつ開催されています。日本での開催は2014年6月の第3回に続き、今回が第4回目となります。第3回から運営は日本主導となり、Japan-IAEAと冠することになりました。

「Japan-IAEA原子力エネルギーマネジメントスクール」は、アジアの原子力発電新規導入国等における若手リーダーの育成を目的としており、我が国としてもIAEAや新規導入国等への国際貢献、国際的な人的ネットワークの構築への貢献等の観点から、原子力人材育成ネットワークの下の実行委員会を中心に、本年6月に第4回を開催する運びとなりました。

【実施体制】

主 催：東京大学大学院工学系研究科原子力専攻・原子力国際専攻、日本原子力研究開発機構、日本原子力産業協会及び原子力国際協力センター、原子力人材育成ネットワーク*

共 催：IAEA

【開催場所はこちら】 東京大学 弥生講堂アネックス



*「原子力人材育成ネットワーク」は、産学官のあらゆる原子力人材育成関係機関の相互協力のもと、我が国全体で一体となった原子力人材育成体制を構築し、原子力人材育成活動・事業等を効率的かつ効果的に推進するために設立され、機関横断的な人材育成事業活動を支援しています。